

基本調査

第 I 部 調査の概要

1 調査の目的

生活の各分野における県民ニーズを把握し、今後の行政施策の展開に資することを目的とする。

2 調査内容

- (1) 暮らし全般（生活総合満足度、暮らし向きの変化、今後の暮らし向きの見通し、地域の住みよさ、定住意向）
- (2) 生活意識
- (3) 暮らしの満足度（身近な生活に関する 48 項目についての重要度及び満足度）
- (4) 県行政への要望

3 調査設計

- (1) 調査地域 神奈川県全域
- (2) 調査対象 県内在住の満 18 歳以上の男女
- (3) 標本数 3,000 標本
- (4) 標本抽出方法 住民基本台帳からの層化二段無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送による配布及び回収
- (6) 調査期間 平成 29 年 8 月 29 日～9 月 22 日
- (7) 調査機関 株式会社 タイム・エージェント

4 回収結果

- (1) 全体の回収結果

| | |
|-------|----------|
| 標本数 | 3,000 標本 |
| 有効回収数 | 1,382 標本 |
| 有効回収率 | 46.1 % |

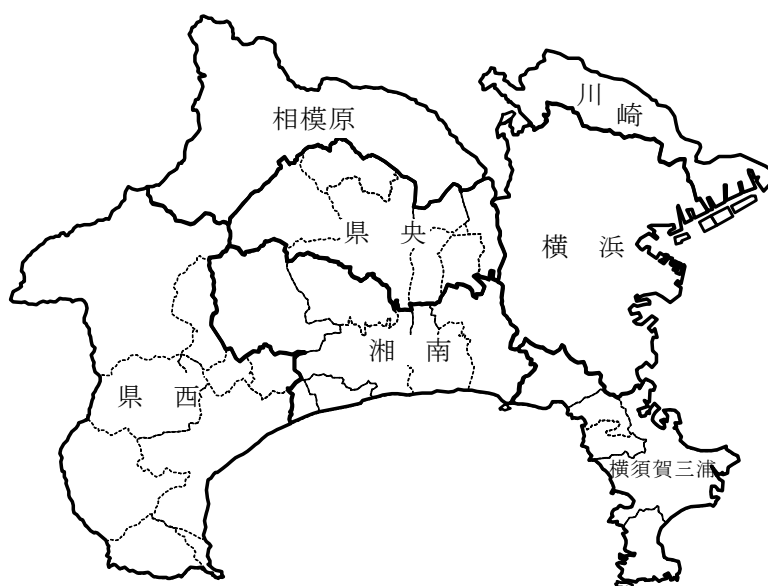
(2) 地域別の回収結果

| 地 域 | | 設計標本数 | 有効回収数 | 有効回収率 |
|-------|--|-------|-------|-------|
| 横浜 | 横浜市 | 1,180 | 496 | 42.0% |
| 川崎 | 川崎市 | 460 | 196 | 42.6% |
| 相模原 | 相模原市 | 240 | 113 | 47.1% |
| 横須賀三浦 | 横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町 | 260 | 105 | 40.4% |
| 県央 | 厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村 | 300 | 128 | 42.7% |
| 湘南 | 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町 | 440 | 201 | 45.7% |
| 県西 | 小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町 | 120 | 53 | 44.2% |
| 無 回 答 | | | 90 | |
| 全 体 | | 3,000 | 1,382 | 46.1% |

5 標本の抽出方法について

- ① 県内を7地域に分類し、さらに各地域を人口規模によって層化した。
- ② 各地域・人口規模別の層における18歳以上の人口（平成28年1月1日現在の推計値）により、3,000標本を比例配分した。
- ③ 比例配分した標本数を20（1地点あたりの標本数）で除し、地点数を算出した。

地域区分図



地点数及び標本配分

| 地域 | 人口50万人以上の市 | 人口50万人未満の市 | 町 村 | 計 |
|-------|----------------------------|------------------------|---------------------|----------------------------|
| 横 浜 | 3,131,915人 59地点 1,180標本 | - | - | 3,131,915人 59地点 1,180標本 |
| 川 崎 | 1,218,134人 23地点 460標本 | - | - | 1,218,134人 23地点 460標本 |
| 相模原 | 606,491人 12地点 240標本 | - | - | 606,491人 12地点 240標本 |
| 横須賀三浦 | - | 582,356人 12地点 240標本 | 26,308人 1地点 20標本 | 608,664人 13地点 260標本 |
| 県 央 | - | 670,984人 14地点 280標本 | 36,421人 1地点 20標本 | 707,405人 15地点 300標本 |
| 湘 南 | - | 998,657人 20地点 400標本 | 90,893人 2地点 40標本 | 1,089,550人 22地点 440標本 |
| 県 西 | - | 200,855人 4地点 80標本 | 94,156人 2地点 40標本 | 295,011人 6地点 120標本 |
| 人口計 | 4,956,540人 | 2,452,852人 | 247,778人 | 7,657,170人 |
| 地点数計 | 94地点 | 50地点 | 6地点 | 150地点 |
| 標本数計 | 1,880標本 | 1,000標本 | 120標本 | 3,000標本 |

※ 人口数は、「神奈川県年齢別人口統計調査（平成28年1月1日現在）」（県統計センター）をもとに、18歳以上の各市区町村の人口を積算したものの。

6 集計・分析にあたって

- (1) 集計にあたっては、小数第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある。
- (2) 標本数「n」は「number of case」の略で、質問に対する回答者数を表す。
- (3) 図中「0」、表中「-」は皆無を示す。
- (4) 図表中の選択肢は、回答率の高い順に並べ替えている場合がある。また、表記の語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (5) 《 》は、2つ以上の選択肢を合わせて分析する場合に用いる。（例えば、「非常に重要である」と「かなり重要である」を合わせたものを《重要である》と表現している。）また、この場合の比率は実際の回答者数の合計から算出しているため、個々の比率の単純な合計とは値が異なる場合がある。
- (6) 数値間の比較で大小関係を示す場合は、個々の選択肢の比率の差をとり、「・・・ポイントの差」と記載した。
- (7) 男女の18～19歳などのサンプル数の少ない属性については参考値であり、グラフ上で数値が高いものでも有意差がなく、分析で触れていない場合がある。
- (8) 【地域別の状況】【性・年代別の状況】の図表では、地域や性・年代が不詳の者がいるため、内訳の合計が全体の回答者数と異なっている。

7 調査結果の誤差

この調査は、全数調査ではないので、調査結果の数値は真の値（全数調査をした場合に得られる数値）と異なることがある。これを標本誤差という。

層化二段無作為抽出の場合、信頼度 95%のときの標本誤差は次の式で算出される。

$$b = \pm 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 回答者数
 P = 回答比率

上の式により、回答者数（ n ）、および回答比率（ P ）ごとに信頼度 95%のときの標本誤差(%)を計算すると、おおよそ次表のとおりとなる。

| 回答比率（ P ） 回答者数（ n ） | 10%または 90%前後 | 20%または 80%前後 | 30%または 70%前後 | 40%または 60%前後 | 50%前後 |
|----------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------|
| 1,382 | ± 2.28 | ± 3.04 | ± 3.49 | ± 3.73 | ± 3.80 |
| 1,200 | ± 2.45 | ± 3.27 | ± 3.74 | ± 4.00 | ± 4.08 |
| 1,000 | ± 2.68 | ± 3.58 | ± 4.10 | ± 4.38 | ± 4.47 |
| 800 | ± 3.00 | ± 4.00 | ± 4.58 | ± 4.90 | ± 5.00 |
| 600 | ± 3.46 | ± 4.62 | ± 5.29 | ± 5.66 | ± 5.77 |
| 400 | ± 4.24 | ± 5.66 | ± 6.48 | ± 6.93 | ± 7.07 |
| 200 | ± 6.00 | ± 8.00 | ± 9.17 | ± 9.80 | ± 10.00 |
| 100 | ± 8.49 | ± 11.31 | ± 12.96 | ± 13.86 | ± 14.14 |

※上表は $\frac{N-n}{N-1} \doteq 1$ として算出している。

注) この表の見方

例えば、「ある設問の回答者数（ n ）が 1,382 で、その設問中の選択肢の回答比率が 60%であった場合、その回答比率の誤差は 95%の信頼度で、±3.73%以内（真の値は、56.27%～63.73%）である」とみることができる。

8 回答者の属性

(1) 居住地域 (n=1, 382) (%)

| | |
|-------|------|
| 横浜 | 35.9 |
| 川崎 | 14.2 |
| 相模原 | 8.2 |
| 横須賀三浦 | 7.6 |
| 県央 | 9.3 |
| 湘南 | 14.5 |
| 県西 | 3.8 |

(無回答 6.5)

(2) 性別 (n=1, 382) (%)

| | |
|----|------|
| 男性 | 41.8 |
| 女性 | 51.5 |

(無回答 6.7)

(3) 年齢 (n=1, 382) (%)

| | |
|--------|------|
| 18～19歳 | 0.4 |
| 20～29歳 | 6.4 |
| 30～39歳 | 14.9 |
| 40～49歳 | 22.6 |
| 50～59歳 | 16.1 |
| 60～69歳 | 17.2 |
| 70～74歳 | 6.8 |
| 75歳以上 | 9.0 |

(無回答 6.6)

(4) 65歳以上の同居者の有無

(n=1, 382) (%)

| | |
|-----|------|
| いる | 43.3 |
| いない | 50.1 |

(無回答 6.7)

(6) インターネットの利用状況

(n=1, 382) (%)

| | |
|----------|------|
| よく利用する | 55.2 |
| ときどき利用する | 15.8 |
| あまり利用しない | 5.9 |
| 利用しない | 16.6 |

(無回答 6.4)

(5) 子どもの状況 (複数回答) (n=1, 382) (%)

| | |
|-------------|------|
| 小学校入学前 | 11.4 |
| 小学校在学中 | 15.6 |
| 中学校在学中 | 9.7 |
| 高校在学中 | 8.2 |
| 短大、専門学校等在学中 | 1.2 |
| 大学、大学院等在学中 | 6.2 |
| 学校教育終了[未婚] | 18.9 |
| 学校教育終了[既婚] | 21.2 |
| その他 | 2.5 |
| 子どもはいない | 26.8 |

(無回答 8.0)

(7) 職業区分 (n=1, 382)

(%)

| | | |
|------------------|------------|------|
| 自営業主・ 家族従業者 | 自営業主 | 6.2 |
| | 家族従業者 | 2.0 |
| 勤め・内職 | 勤め(フルタイム) | 37.8 |
| | 勤め(パートタイム) | 14.5 |
| | 内職 | 0.1 |
| 主婦・主夫(勤めについていない) | | 18.7 |
| 学生 | | 1.1 |
| 無職 | | 13.0 |
| その他 | | 1.2 |

(無回答 5.4)

(7-1) 有職者の職業内容 (n=838)

(%)

| | | |
|----------------|----------|------|
| 自営業主・ 家族従業者 | 農林水産業 | 1.0 |
| | 商工サービス業 | 6.7 |
| | 自由業 | 4.9 |
| 勤め・内職 | 経営・管理職 | 6.6 |
| | 専門・技術職 | 19.9 |
| | 事務職 | 22.9 |
| | 教育職 | 4.5 |
| | 技能・労務職 | 11.0 |
| | 販売・サービス職 | 20.0 |

(無回答 2.5)

